

著書ご紹介



方丈社2021年12月発売

- 今回の新型コロナを甘くみるな…人と人とを離しても、人とウイルスを人間の力で離すことは不可能。
 - 対策は免疫力の強化のみ 変異の順番に身をさらす 免疫軍事訓練 対策は全く逆→頭の切り替えを
 - 俯瞰してみると…インフル医者に毎年1,000万人<数千万人→毎年インフルでPCR→今回上回る大パニック
 - 欧米とは違う…細胞の椅子取りゲーム(ウイルス干渉)で 2020年は超過死亡数1万人近いマイナスの国
 - 人間とは…ウイルスで進化。無数の微生物やウイルスとの共存関係。未知の生態系のバランスの中で生存。
- ①根本にある医療システム不備、
 - ②現在は免疫力弱化政策で逆、
 - ③対策の対象が違う…排便トイレ物理的付着

← 方丈社2021年5月



- 1章 新型コロナとは何だったのか
- 2章 PCR検査の弊害
- 3章 コロナワクチンの正体と今後の視野
- 4章 新型コロナに、政治はどう向き合ってきたのか?
- 5章 疲弊した日本経済をどう立て直すのか?
- 6章 コロナ禍に翻弄された日本はこれからどうなるのか?

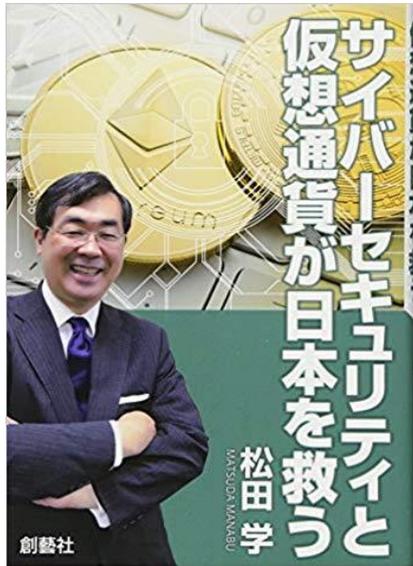
出版予定
松田学 (著)
「日本をこう変える」 (仮題)
 方丈社 2021年12月発売予定

☆松田政策研究所チャンネル Youtube＋ニコニコ

☆BSテレ東「松田学の未来経済タイムズ」

第8回11/28（日）「ローカルパワー」 第9回12/26（日）17時～放映「経済安全保障」（予定）

松田学の近著より



創藝社2018年8月



- 第1章 ドイツ銀行がトリガーかリスクにさらされる世界経済
- 第2章 突出する中国と世界の暗号資産最前線
- 第3章 日本の暗号通貨とサイバーセキュリティ
- 第4章 暗号通貨が作る「協働型コモンズ」社会
- 第5章 鼎談 最新暗号通貨が日本を救う

宝島社2019年1月



- 1時間目 「みらいのお金」は自由へのパスポート
 - 2時間目 仮想通貨ってそもそも何？
 - 3時間目 日本は「キャッシュレス後進国」で「仮想通貨天国」？
 - 4時間目 「みらいのお金」も「昔のお金」も約束と信用でできている
 - 5時間目 「みらいのお金」で誰でも作れる「小さな経済」
 - 6時間目 仮想通貨を使ってみよう
 - 7時間目 お金はマルチメディア化する
- おわりに アスコム2019年2月



ギャラクシー出版2020年12月